

演劇は 七尾の 文化 宝です。

私たち

無名塾主宰仲代達矢氏との
奇跡の出会いから始まった能登
演劇堂の歩み。この物語に第5
回能登演劇堂ロングラン公演無
名塾「ロミオとジュリエット」とい
う、新たなページが刻まれた。

今や世界農業遺産に認定さ
れた「能登の里山里海」に仲代氏
が心を奪われ「ここで芝居の稽古
ができたら」とつぶやいた一言。そ
こから、旧中島町の「演劇の町」
構想が誕生。仲代氏と無名塾、
そして私たちの軌跡。演劇がも
たらした今の七尾の姿を30年
前、誰が想像できただろうか。

仲代氏はこう語る。「劇団と
地域の人たちとの交流が、30年
間も続くのは全国どこを探して
もありません。この歴史ができた
ということは、七尾と無名塾の出
会いは必然だったのです。そして
今があるんです」と。

私たちはこの言葉の重みと意
味を改めて考えるべきではない
だろうか。日本に誇れるオン
リーワンの演劇文化があること
を。それは私たちが次世代に残
せる宝であることを。一度手離
したら元には戻せないのだから。

